

G

グランシップマガジン
[ジー] vol.35

GRANSHIP magazine
SUMMER 2007

SPECIAL

スイング!スイング!スイング!

スイングでなくちゃ、夜も日も明けない!

次代を創る顔

映画監督 寺本 幸代

しずおかアーティスト・リレー

画家 瀧 将仁

SERIES わが羅針 第35回

イツセー尾形

小特集

わくわくワークショップまつり

村松友視の文化漫遊②①

interview

グランシップ新館長 田村 孝子



「映画 ドラえもん・のび太の
新魔界大冒険
～7人の魔法使い～」
(2007年3月全国東宝系にて公開)
本シリーズの中でも人気の高い
『魔界大冒険』(1984年公開)の
リメイク。ドラえもんの劇場版とし
ては初の女性監督に就任。「前
作は私も好きな作品なので、子ど
もの頃、心が動かされた部分はそ
のまま残して、新しい部分ではキャ
ラクターの心情をしっかりと描き、新
鮮な作品にしたいと思いました」
※監督サイン画入りパンフレットを
プレゼント!くわしくはP26をご覧ください。

映画監督 寺本 幸代

作品をつくりあげていく過程が楽しい。
現場ではわがまま。遠慮はしません。



てらもと ゆきよ

静岡県立富士高校、日本大学国際関係学部を経て、アニメーションを勉強するために代々木アニメーション学院に入学。卒業後、アニメ制作会社であるベガエンタテインメントに演出志望で入社。2000年『ハムスター倶楽部』のオープニングで初めてコンテと演出を手がける。その後、『アニメ古典文学館』(竹取物語／万葉集)の監督、『コスモウォーリアー零』『パピル2世』『ふおうちゅんドッグす』などを演出。2005年リニューアルの『ドラえもん』の演出を務め、今春公開の劇場版『のび太の新魔界大冒険』では、ドラえもんの劇場版では初の女性監督として話題となった。1976年静岡県富士市生まれ。

今春公開の国民的キャラクターのアニメーション作品を監督。オファーの際は「まだ劇場作品をやるだけの力量はない」と悩むも、兄の勧めもあり挑戦。そうと決まれば、遠慮はしないのが寺本流だ。「シナリオの間に自分のやりたいことをどんどん入れ込んで。やりたいようにわがままにやります」そして、制作過程を実に楽しそうに話す彼女だが、

ただ、劇場で見た感想に及ぶと、「精一杯やつても恥ずかしい部分は一杯。胃がキリキリしました」と苦笑。今後の抱負を訊ねるも、オリジナル志向はあまりないようで、「私はもらった素材を面白くするほう」。職人的だと語る。「同じ子ども向けでも、キャラクターの心情を描写するような作品、あるいは全く違うドタバタギャグをやってみたいですね」



Contents

次代を創る顔③⑤ 2

映画監督 寺本 幸代

しずおかアーティスト・リレー⑦ 3

画家 瀧 将仁

SPECIAL 特集 4

スイング!スイング!スイング!
スイングでなくちゃ、夜も日も明けない!

series わが羅針 第35回 11

役者 イッセー尾形
「限界の淵を歩く。」

coming soon I 15

スゴイダンスがミタイ! おとみち 2007

小特集 16

わくわくワークショップまつり
「ともだちハウス」「ひみつの惑星」

グランシップベンクラブ おさ みさお (おとみちMC) 19

interview 20

グランシップ新館長 田村 孝子

essay 村松友視の文化漫遊② 22

「慶応四年の川止め」 画/風鈴丸

information a-go-go 24~30

- 公演情報
- Just Finished! / 「青島広志のおしゃべりクラシック」 ●プレゼント
- 友の会のご案内 ●SPAC NEWS ●TOPICS
- TRY GRANSHP
- SUPPORTER's VIEW READER's VIEW Editor's room



(2006年制作)

表紙アート●村上 征生 作品タイトル:『友の訪れ』
ウサギの妖精が訪れるようになってから15年がたつ。
年に一度やって来ては私に「お話」をねだり、そしてに
こにこしながら帰って行く。楽しいのはこの子が現れる
翌年の格好。必ず前の年のお話の主人公になって出
て来るから。去年は天使のお話だった。今年はちょっと
いじわるをして「かげぼうし」の話をしている。

しずおか

17

アーティスト・リレー

瀧 画家

将仁

彫刻家
次回
本柳

礼文さん



『figure"060101"』 2006年 300mm×240mm 和紙、墨、水性絵具

静かに朽ちる甘く瑞々しい果実。

心地よくゆらめく空気感。

彼の本版画は時間をかけて手触りで作られる。

凝縮された時が私たちの生命を与え、

そこに不思議な絵画空間が広がる。

たき まさひと●1978年静岡県静岡市(旧清水市)生まれ。'02東京芸術大学美術学部絵画科油画専攻卒業、'04同大学院版画専攻修了。'02東京芸術大学O氏記念賞、第72回日本版画協会展奨励賞、'04第3回山本鼎版画大賞展佳作など受賞。'06年より東京芸術大学教育研究助手。



1900年前後

■発祥
港町ニューオリンズにはさまざまな人種・文化が交錯。西洋の楽器を黒人が手にし、その活動がジャズの原型とされる。

1910年～

■ラグタイム
■ニューオリンズ・ジャズ
■ディキシランド・ジャズ
■カンサス・シティ・ジャズ

1920年～

■シカゴ

1930年～

■スイング

1940年～

■ビ・バップ

1950年～

■クール・ジャズ
■ウェスト・コースト・ジャズ

1960年～

■ハード・バップ

1970年～

■モード・ジャズ

1980年～

■フリー

■フュージョン

■新伝承派

景気が上向けば、気分も上向き。
そのときアメリカが求めた音楽、
それがスイングだった!

20世紀初頭、アメリカ南部のニューオリンズで生まれた「ジャズ」。異民族間のコミュニケーション手段として産声をあげたジャズは、ニューヨークやシカゴ、カンサス・シティなど、さまざまな都市で新しいスタイルを次々と生み出していく。スイング・ジャズも、そうして生まれたスタイルの一つだ。

スイングが誕生したのは、世界大恐慌の暗いトンネルから出口が見え始めた1930年代後半。ルーズベルト大統領のニューディール政策がカンフル剤の役目を果たし、景気が次第に回復するにつれて、アメリカ国民は、明るく軽快な音楽を求めるようになっていった。そこでダンスホールを中心に、ホットなビッグバンドとスウィートなダンスバンドが融合したスタイル、「スイング」が生まれたのである。

「スイング」という呼び名は、白人のバンドリーダー、ベニー・グッドマンによるバンド公演がロサンゼルスで好評を博し、それ以降、白人ビッグバンドによる新しい音楽を「スイング」と呼んだのが始まりともいわれるが、実はダンスしながら女性をスイングさせるところに由来するのだと、日本を代表するビッグバンド、ブルースカイオーケストラの奥田英人氏（P8参照）がおしえてくれた。

いずれにしても、ビッグバンドによる厚みのあるゴージャスなサウンドをバックにダンスを楽しむという娯楽は、一世を風靡。その後、盛衰はあったにしろ、ジャズのあらゆるスタイルの中で、スイングは今なおもっとも広く親しまれているスタイルとっていい。

スイング入門はこんなところからでも!
まずはスイングの大ヒットナンバーいっぱい映画で、
ジャズ、やるべ。



スウィングガールズ

グレンミラーの「ムーンライト・セレナーデ」やベニー・グッドマンの「シング・シング・シング」、デューク・エリントンの「A列車で行こう」など、スイング黄金期の名曲がいっぱい散りばめられたヒット作は、見ごたえ、聴きごたえは十分。しかもビッグバンドの楽しさ、プレイすることの楽しさもおしえてくれる。スイング初心者にはとくにおすすめだ。
◆監督/矢口史靖 出演/上野樹里、貴地谷しほり、本仮屋ユイカ、豊島由佳梨、平岡祐太、竹中直人ほか
(2004年)



Duke Ellington Orchestra - Duke leader on piano - Sonny Greer on drums - Fred Guy on guitar - Otto Hardwicke Johnny Hodges and Barney Bigard on saxophone

スイング・ジャズの巨匠たち

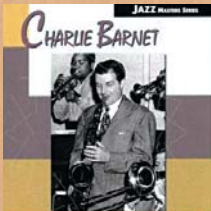
「ホワイト・エリントン」と呼ばれた男

チャーリー・バーネット
Charlie Barnet

Saxophone 1913-1991

“ホワイト・エリントン”の異名をとり、スマートでモダンなサウンドが特徴のスイング・バンドを率いた。黒人スター・プレイヤーを自らのバンドでフューチャーし、大成功を収めた白人バンドリーダーとしても名高い。

■代表曲
『チェロキー』など



「スイングしなけりゃ意味ないね!」
It don't mean a thing if it ain't got that swing

デューク・エリントン Duke Ellington

Piano 1899-1974

ピアニスト兼バンドリーダーとして活躍のデュークだが、スイング史においては作曲家、アレンジャーとしての存在感がただ。「デューク」というのはあだ名で、家庭が裕福で常に上等な服を着こなしていたことから公爵(＝デューク)と呼ばれるようになったという。高校時代には作曲理論も学び、それらはやがてデュークらしい芸術性の高い音楽として結実。離合集散の激しい世界にあって主要メンバーが変わらず、長期のバンド経営ができたのも、彼の音楽的才能と人心掌握術、さらには人徳ともいわれている。グラミー賞を計9回獲得のほか、ニクソン大統領よりアメリカ自由勲章を、フランス政府からレジオンドヌール勲章を授章。生涯に残した楽曲は2,000曲を超える。

■代表曲
『A列車で行こう』『キャヴァン』『サテン・ドール』
『スイングしなけりゃ意味ないね』など。

★もっと知りたい!
Coming soon『The Jazz Ambassadors』(原題)
モーガン・フリーマンがデュークに扮し、彼の半生とともに63年のイラクツアーとCIAが主導したクーデターの関わりを描く。現在製作中。公開未定。



スイングの双頭

チケット発売中 10/7[®]
GRANSHIP JAZZ LIVE スイングジャズクラブ
vol.2 デューク・エリントン
【ゲスト】前田憲男(ピアノ)

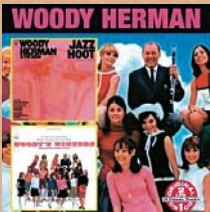
白人ビッグバンドの長寿リーダー

ウディー・ハーマン
Woody Herman

Clarinet 1913-1987

ビッグ・バンドの音量と勝負する高音のロング・トーンを多用し、あたたかい音色のクラリネットが、彼の演奏ではともすれば攻撃的にも聴こえる。白人ビッグ・バンドの代表格として長年に渡って君臨。74歳で生涯を閉じる直前まで指揮し続けていたという。

■代表曲
『アップル・ハニー』
『フォア・ブラザース』



アメリカン・ドリームをつかんだスイングの王様。

ベニー・グッドマン Benny Goodman

Clarinet 1909-1986

裕福な育ちのデューク・エリントンとは逆に、貧しいロシア系ユダヤ移民の家庭に生まれたベニーは、典型的なアメリカン・ドリームの英雄的存在だ。10才の頃から無料で学べる地元の音楽教室でクラリネットを習い、11歳でデビュー。25歳で自らの楽団を結成し、ロサンゼルスのパモマーボールルームで大成功。都会的で躍動感のある歯切れのいいサウンドが特徴で、38年にはクラシックの殿堂、カーネギーホールで最初のジャズコンサートを開き、「スイングの王様」の名を恣にする。人種差別の激しかった当時、テディ・ウィルソン、ライオネル・ハンプトンをはじめとする黒人ミュージシャンを積極的に受け入れた功績も大きい。

■代表曲
『レッツ・ダンス』『メモリーズ・オブ・ユー』
『シング・シング・シング』など

★もっと知りたい!
『ベニー・グッドマン物語』
彼の前半生を描いた映画。スイング黄金期そのままのヒットメドレーが彼自身による演奏で聴ける。



アレンジャー

ベニー楽団のアレンジャーとして活躍。

フレッチャー・ヘンダーソン Fletcher Henderson

Piano 1897-1952

1920年初頭から半ばにかけてニューヨークでビッグ・バンドのスタイルを確立し、そこにはルイ・アームストロングらも在籍していた。ピアニストでありその後、ベニー・グッドマン楽団のアレンジャーとして活躍。多くのスコアを提供した。

■代表曲 『クリストファー・コロブス』など



グッドマンと好勝負を繰り広げた。

アーティー・ショウ Artie Shaw

Clarinet 1910-2004

クラリネット奏者としてベニー・グッドマンと肩を並べるも、人気ではグッドマンが勝ち。しかし、ミリオン・セラーの数では、ショウに軍配は上がる。彼とジェリー・グレイ編曲による大ヒット曲『ビギン・ザ・ビギン』を聴けば、スウィング・ジャズの楽しさはたちどころに実感できるはずだ。

■代表曲
『ビギン・ザ・ビギン』
『フレネシー』
『スター・ダスト』など



ライバル

チケット発売中 2008.2/24[®]
GRANSHIP JAZZ LIVE スイングジャズクラブ
vol.3 ベニー・グッドマン
【ゲスト】セシル・モンロー(ドラム)

メンバー

ベニーとの出会いから、スターの座へ

ライオネル・ハンプトン Lionel Hampton

Vibrahone 1908-2002

ジャズにヴィブラフォンを取り入れたパイオニアで、ベニー・グッドマンのカルテットメンバーに抜擢されるとすぐにスターの座を獲得。40年に初の自分のビッグバンドを結成し、ダイナ・ワシントン、チャールズ・ミンガス、ウェス・モンゴメリーらを輩出した。

■代表曲 『スターダスト』など



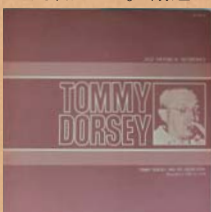
シナトラを育てた
センチメンタル・ジェントルマン。

トミー・ドーシー Tommy Dorsey

Trombone 1905-1956

バラードを演奏させたら、彼の右に出る者はいないといわれ、「センチメンタル・ジェントルマン・オブ・スイング」と呼ばれたトロンボーン奏者。フランク・シナトラを育て上げたことでも知られる。1歳違いの兄ジミーとの活躍と半生を本人主演で描いた音楽映画『ドーシー兄弟』(1947年)は必見必聴。

■代表曲
『明るい表通りで』
『僕はセンチになって』



兄弟

ジミー・ドーシー Jimmy Dorsey

Clarinet 1905-1956

日本で人気NO.1! ミラー・サウンドは永遠に。

グレン・ミラー Glenn Miller

Trombone 1904-1944

黒人ジャズから歴史の重みを取り去り、明るくポップな曲調で洗練されたスイングを聴かせるミラー。品のある顔立ちで優雅にトロンボーンを吹く姿は、甘美なメロディーとともに30年代～40年代前半のジャズ・シーンを席捲。ただ、どちらかというとプレイヤーというよりもむしろバンドリーダー、作編曲者として絶大な人気を博す。太平洋戦争によってバンド活動を一旦休止するが、アイゼンハワーに認められ、従軍慰安のために世界中で演奏。が、44年飛行機でパリに向かう途中、遭らぬ人となる。死後も彼の遺志を継ぎバンドは存続、今なおワールドワイドな活躍を続け、そのステージはグランシップでもおなじみである。

■代表曲
『ムーンライト・セレナーデ』
『茶色の小瓶』『真珠の首飾り』
『イン・ザ・ムード』など

★もっと知りたい!
映画『グレン・ミラー物語』(1953年)
ジェームス・スチュワートが演じた本作は、劇中に流れる甘美なミラー・メロディーが日本人の感性によく合い、大ヒットした。



チケット発売中 7/8[®]
GRANSHIP JAZZ LIVE スイングジャズクラブ
vol.1 グレン・ミラー
【ゲスト】MALTA(サクソ奏者)



奥田“スインギー”英人

初代奥田宗宏を父に持ち、幼少期より一流JAZZに接し、その独特の音楽感覚やライフスタイルが幅広く支持される音楽家。JAZZ、LATIN、ダンスナンバーを得意とし、1920年代～現代の軽音楽史に精通。若きマエストロとして注目されている。ブルースカイオーケストラのバンドリーダーをはじめ、自身のバンドでも精力的な活動を展開し、打楽器奏者としてビッグバンド等で活躍のほか、軽快なトークで講演会もこなす才人。さらにライフスタイルプロデューサー、マルチクリエイターとして活動中。

ビッグバンドのサウンドシャワーを体感したら、スイングはもう、やめられない!

日本人の中にあつたスイングのリズム。

今年度のグランシップ・ジャズライブは、まさに「ビッグバンド」―色の「スイング」イヤー。全3回の公演をサポートするのは、日本を代表するスイングバンドであり、先代の奥田宗宏氏から続く日本の最年長バンド「ブルースカイオーケストラ」である。

そして、そのバンドリーダー、奥田“スインギー”英人氏こそ、「人生はスイングしなけりや意味はない!」と豪語するほどスインギーな人物だ。「日本は戦争に負けて、初めて知ったと思いますよ。敵国の音楽はすごいと。しかも敗戦で落ち込んでいた時代のスイングはかなり効いたはず。ラジオからジャズが流れてきて、やがてテレビでもジャズでしょう。なんといっても日本の歌謡曲がジャズだった時代があるんですからね。」

氏によると、戦後の歌謡史を彩った故服部良一のメロディは、まさしくジャズだという。

『東京ブギウギ』一つ聞いてもそうでしょう。ちなみに古賀メロディは大陸の節回し、演歌ですね! しかも日本には古くから民謡があり、盆踊りなどの奉納の踊りがある。スイングというダンスミュージックを受け入れる要素は、日本の土壌にちゃんとあつたのだ。

「グレン・ミラーの『イン・ザ・ムード』を今の小学生が聞くと、自然にはしゃぎだしますよ。それぐらいリズムのパワー、スイングのパワーはすごいということですよ!」

エリントン、グッドマン、ミラー。それぞれの“魔法のスパイス”。

スイングの魅力はイコール、ビッグバンドだ。通常17〜18人以上で構成され、その厚みのある音こそ、ビッグバンドの醍醐味である。

「うちは21人で構成していますが、食べ物一つとってもバラバラな21人が、セーの!でバチッと音が合う。その瞬間を体感したらやめられなくなるんですね。私はこれを“サウンドシャワー”と呼んでいるのですが、ビッグバンドのサウンドシャワーを体感したら、ほかの音楽が聴けなくなる。それくらい心地がいいんです。」

単にうまいプレイヤーを揃えても、それはビッグバンドの本当の楽しさを知るには至らない。氏曰く「魔法のスパイス」が必要なのだという。「それは何かというと、実は各バンドのカラーなんです。ベニー・グッドマンのカラーがあり、グレン・ミラーのカラーがあり、ブルースカイのカラーがあるということなんです。」

今回のジャズライブでは、スイング黄金期を代表するビッグ3、「デューク・エリントン」「ベニー・グッドマン」「グレン・ミラー」にスポットをあてておく。この御三家について、氏は「現代音楽の作曲家としてのエリントンがいて、スイングそのものを広めたのがグッドマン、さらにそれをポピュラーとして確立したのがミラーというところでしょうか」と解説。当日は、さらにくわしい話、それぞれのエピソードや音楽的特徴が語られるとのこと。ぜひ、お楽しみに。



ブルースカイオーケストラ

日本の代表的スイングバンドとして活躍。次世代に羽ばたく名門ビッグバンドとして注目されている。また、ダンスオーケストラとしては「世界一踊りやすい楽団」との評価を受け、皇室、海外VIPクラスの伴奏へのオファーも多い。

ジャズクリニクの前と後では劇的に音が変わるはず。

今年のジャズライブには、もう一つ大きなブラがある。それは中学生以上のアマチュア演奏家を対象に、プロがアドバイス・指導する「ジャズ・クリニク」がライブ前日に設けられているということだ。

「まずは音色ですね。骨格が違えば、息を吸う量も、唇のカタチも違いますから、同じ楽器を吹いても音色が違うのは当然で、そこに個性はあつていい。でも、許される範囲がありますから、技術はもちろん、マウスピースの大きさなど、いい音を出すための基本からアドバイスします。これだけで劇的に変わるはずですよ。」

さらに本番では、ステージでプロと演奏する“おまけ”まで用意されている。

「普段は目にするのではない”プロの楽譜”で演奏できる点も魅力でしょう。さらにステージではどのくらいのボリュームで吹いていいのかもよくわかる。たぶんこんなに小さく吹いていいんだと驚くでしょうが、この“小さく吹く”というのが実は難しいんですね。そういう経験を一つ一つ、自分のバンドに持ち帰って広めてほしいと思いますね。」

プロの手ほどきで変わる!ますます楽しくなる!

グランシップ ジャズ クリニック

ビッグバンドのメンバーとしてジャズライブに参加しよう。参加者募集中!

- 各回ゲストプレイヤーも講師として参加。
- プロのテクニクを盗んで、翌日の本番にはプロといっしょにスイングしよう。
- 対象/楽器演奏経験のある中学生以上
- 募集パート/トランペット・トロンボーン・サクソ・ドラムス・ベース・ピアノなど
- 各回共通課題曲/「Take The A Train」 「Sing Sing Sing」
- 練習日/本番前日 vol.1: 7/7(土) vol.2: 10/6(土) vol.3: 2008/2/23(土)
- 参加料/各回 一般 5,000円・学生 3,000円
- 申込・問合せ/静岡県文化財団企画制作課 TEL.054-203-5714 FAX.203-5716

イツセー尾形

限界の淵を歩く。

「大丈夫、他人になれると楽屋で暗示にかけたり。そうして自分の思考の限界を飛び越える。

やっぱりそこが楽しいかなと。

なんで二十何年もやっていのかと考えれば、

限界の淵を歩く。これがたまたまなく好きなんだと思います。」

リアクションが創る芝居。

他人となじむのは苦手。そう語る氏の肉体を借りて、ステージの上にさまざまな他人が現れる。ギリギリの淵で他人に憑依されるのか、あるいは憑依するのか。「外に現れたものを演じるのが役者の仕事」といい、しゃべり方、歩き方を入口に、氏は想像の世界から創造の世界へと見知らぬ人間を送り込む。氏はどんな他人にもなる。だが、こちらは次々と現れる彼らに翻弄されるあまり、誰もイツセー尾形にはなれないのだ。

——一人芝居26年、ネタ数は400を超えるとうかがっています。白い布だけのステージ、

舞台袖での着替えやメイク、また、その様子までも観客に見せるというスタイルは変わりませんね。

「一人で何役かを演じる際、最初は一旦引っ込んでやろうとも思っただけです。でも、当時は背広を白衣に着替えるだけ、あるいはネクタイを蝶ネクタイに、七三をオールバックにするだけという、非常に短い時間の取っ替え引っ替えだったので、じゃあ、わざわざ後ろへ行くよりはちょっと離れたところですぐに戻ってこようと。要するに必要が生んだスタイルだったんですね。お客さんにしても実は観なくてもいいところだし、僕も完璧にオフになつて。まあ、僕の芝居はずっとオフといえばオフだけ。どうやら役にのめり込むとか、そういうタイプじゃないんですよね。外見は整えますけれど、それをコントロールする自分というのは素でいるわけです。」

—— ステージを拝見すると、受け答えにこそ、その人が現れるものだということがよくわかります。

「役者の仕事は何かというと、外に現れたものを演ずる仕事ですからね。もちろん外面、内面と分ける作業は、一回棚上げしておくんですけど。人物が違えば、明らかにしゃべり方は違う。使っている語彙も、相づちの打ち方、タイミングも違ってきます。それで僕の芝居の99%は、リアクションでしゃべったり、その動作で成り立っている。つまり一人芝居とはいえ、全部相手ありきで創っているんです。だから、頭の中でリアクション大会をするわけです。僕も会ったことのない人物、この人のリアクションはどうな

んだらうとね。もちろん限界はあります。だって、自分じゃないんだもの。じゃあ、その人はどこにいるんだというのと、それは自分の中にしかないんだけれども。本番前、限界のところを歩いていて、なんとかそこを飛び越えたいと思うわけ。それで大丈夫、他人になれるんだと、楽屋なんかで自分で暗示にかけたりしてね。そういう自分の思考の限界を飛び越える、暗示にかける。まあ、この辺の領域になると、本番でしかやりませんけれども、やっぱりそこが楽しいかなと。なんで二十何年もやっていのかと考えれば、森田(雄三氏/演出家)との相性がいいのだ、芝居が好きだのというものもあるけれど、限界の淵を歩く。これがたまたまなく好きなんだな、楽しいんだなと思います。」

—— たえば『ステキー屋』というお芝居では、ミーティングの様子を描かれていて、内容はフィクションであっても、入り口はともリアルです。

「たぶん(目の真横を指して)このあたりで見ているんでしょう。自分の中に全然ないものじゃないんです。視界の隅にあったものをぐーっと眼の前に持ってくる。それが作品づくり、創作なんです。それは僕なりの中心への引き寄せ方で、ステキー屋さんを面白がったわけじゃなくて、ステキー屋さんのミーティングにしたところがマイ創作だと思っています。」

—— 台詞はきっちり作り込まれるのですか。「今まではね。今回から変えたんです。初めてパソコンから離れて、台本を作らなかつた。メモ書きだけ。台本を作ると、覚

えなきゃいけないという作業があつて、これが長年嫌でね。(笑)創るときは楽しいのさ。ワイワイやつて。で、明日日本番というとき、覚えなきゃいけないじゃない。」

—— ということは、台詞を前の日まで固めないということですか。



舞台の袖、観客の前で着替えとメイクをするスタイルで26年。
好きなキャラクターは、「そのとき演じている、ONになっているキャラクターですね。」

にできる。しかも覚えるという溝がないから、創つてるときとステージの瞬間がダイレクトにつながっているという感じがしますね。」

—— ただ、パソコンから離れてしまうと、先ほどおっしゃった台詞を創る楽しさは半減しませんか？

「台詞そのものを創り込むのが楽しかったわけじゃなくて、考えることが楽しかったわけだから。今回はそれを確認できました。」

逆ルネッサンス。

—— 以前は「おじさん」を演じることが圧倒的でしたが、最近は若者も登場します。それはご自身の意識がよりカルチャーギャップのあるほうへと向かわれているということでしょうか。

「みたいですね。興味という言葉よりも、気になるものかな。今、簡単に「うぜー」っていいですけど、それは気になるから「うぜー」わけですよ。視野の外に出そうとしてるわけです。僕だって、若いとき、おじさんに特別興味があつたわけじゃないですけど、建設現場に行けば年配の方達ばかりだし、テレビ局に行けば年配のサラリーマンだったりしましたから、嫌でも直面してしまふ。そうした自分のレンズに第1次に飛び込んできた人々をネタにしていただけなんですけれども。それが今、第1次に飛び込んでくるのが若者だったり、女性だったり、老人だったり、アーティストだったりするわけです。」

—— そうした人物像を日頃からストックしてらっしゃるのですか。

人づきあいが苦手といわれるが、舞台の上でさまざまな人を演じる氏は、果して本当に人嫌いなのか。「自分でも迷った時期が長いんですけど。大勢と話すのは苦手ですが、少ない人と話すのは嫌いじゃない。自分には自分のルールがあるんですね。人から見た自分に合わせなくなったら、すごくラクになりました。」



【いっせーおがた】

役者。1971年大学受験に失敗した後、新宿の演劇学校で演出家の森田雄三と出会い、演劇活動を始める。80年現在の一人芝居の原型となる『バーテンによる12の素描』を上演。翌年日本テレビ『お笑いスター誕生』で金賞受賞。以降、『イッセー尾形のとまらない生活』シリーズで脚光を浴びる。92年より国内各都市で公演をスタートし、94年ニューヨークで初の海外公演も行う。独自の公演システムを展開し、国内で年間120ステージ以上、同時にロンドン、ミュンヘン、ベルリンを拠点に海外公演を毎年定期的に行っている。また、『ヤンヤン夏の思い出』（99年台湾）、『トニー滝谷』（2004年日本）、『ソング（太陽）』（05年ロシア）などの映画に出演のほか、小説やイラストにおいて才能を発揮。52年福岡県生まれ。

「いやいや。元来の怠け者というのがありましてね。日頃はぼんやりしてますよ。それが、さあ、そろそろ本番だぞ、ぼんやりしてる場合じゃないぞということで、果して自分が何を面白がっているのかをあらためて考えるわけですが、自分が面白がっているモノって、実は自分ではわからないわけです。自分がある人物を面白がっているとして、今度それを演じようとするとき、面白かったんだから面白くなるはずだというプレッシャーがやつてくる。それよりはお前はこういうのを面白がってるんじゃないの?というわけで、じゃあ、行くところまで行ってみようという風に、プレッシャーから逃れて無責任にやればやるほど、人物はチャーミングになったり、人が面白がってくれたりするんですね。」

——桃井かおりさんや小松政夫さんとは、二人芝居も上演なさっていますが、一人と二人とは大きく違いますか。

「全然違います。バーチャルとリアルという言葉がありますけど。まさしくそういうことですね。ただ、二人芝居になると、どうしても予定調和になりがちで、そういうとき、二人でハツとするんですよ。ヤバイッ、俺たち、馴れ合ってるじゃん。予定調和やつたら意味ないじゃんってね。お互い口には出しませんけれども、肌で感じ合っているながら、常に磁石のSとS、NとN、反発し合うような関係のライヴが理想です。」

——『イツセー尾形・ら』というチームで、全国でワークショッップを展開されていますが、イツセーさんはどのようなカタチで参加されていらっしゃるのですか。

「僕は主にフィジカル・トレーニングですね。歩き方とか、体型とか。人が変われば歩き方も変わるんだという、そんな肉体的な導入部を受け持っています。導入部とはいいつつ、でも、実は僕の中の長年の経験では一番支えになる部分ですね。自意識というとても厄介なものがある。でも、しゃべり方を変えると自意識がどこかに行く。さらに歩き方を変えると一見不自由なんですけど、不自由さの向こうに自分が思ってもみなかった自由さと出会える。そういう経験があるものだから、それをみなさんに体験してもらいながら、じゃあ、一人一人の自由さって何だろうとかね。普段考えてもみないことを考えてもらえたらなと思います。」

——『イツセー尾形』という名称は、一個人の芸名という枠を超え、創作活動であるということから、登録商標にされているそうですね。

「抽象的な話になってしましますが、僕らのやっていることは、個人の創作というよりも、創作そのものであると。小理屈をいうと、形而上の仕事をしているんだという自負心はあるんです。それでそれをどう具現化しようかと調べたら、どうやら登録商標に行きあたるだろうということになったんですね。昔、レンブラントとか、ダ・ヴィンチには工房としての名はあっても、個人名を問わない時代があった。ルネサンス以前はみんな職人で、その後、その仕事に誰によるものかという、名前にとられる時代になったんです。いつてみれば、私たちがやっていることは逆ルネサンスですね。(笑)」



10/20[±] イツセー尾形の とまらない生活2007 in 静岡

18:00開場 18:30開演
グランシップ 中ホール・大地
全席指定 4,000円(税込)

Coming Soon I

DANCE SHOW CASE

ダンスショーケース

公開オーディション

7/14 sat. 15 sun. 観覧無料

フリーパフォーマンス部門 ストリートダンス部門

オーディション突破チームは、8/18の本番出演が決定!テクニックはもちろん、パフォーマンスの楽しさ、ホットなスピリッツも必見!

スゴイダンスが あつち

2007

8/18 sat. 19 sun. 14:00開場 15:00開演 グランシップ大ホール・海
当日 1,000円 前売 800円(税込)/1DAY ※小学生以下・70歳以上無料

チケット
発売中

DANCE BATTLE

ダンスバトル

オーディションに見事合格し、「ダンスショーケース」出演チームの中から、さらにトップチームが真夏のダンスバトルを展開!

DANCE SHOW CASE PREMIUM

ダンスショーケースプレミアム

DOUBLE DUTCH WORKSHOP

ダブルダッチ・ワークショップ

出演: kurui

STREET DANCE WORKSHOP

ストリートダンス・ワークショップ

出演: 永田榮一 & ギャングスター

DISCO DANCE TIME & WORKSHOP

ディスコダンスタイム&ワークショップ

出演: DJ SOHMA

GUEST DANCE TIME

ゲストダンスタイム

出演: 8/18Sat. 7down 8upper TSUYOSHI & XXXXXXほか
8/19Sun. kurui G-Rockets Lan-Too3

年々、来場者が増えている。だけならわかるが、参加者も増えている—というW増加現象を見せているのが、「この「おとみち」だ。」グランシップの仮想ストリートに音と人が満ちる。そんなイメージから生まれた夏恒例のイベント「おとみち」は、今年で4回目。内容のさらなる充実と折からのダンスブームもあって、この夏も相当ボルテージの高いパフォーマンスが期待できそうだ。

「ダンスショーケース」では、今回もオーディションを開催。見事合格すれば、本番ステージに出演の権利が獲得できるだけでなく、すぐれたダンサーは「ダンスバトル」への参戦権もゲットできるという仕組み。

ゲストでは、エンターテインメント感あふれるパフォーマンスでダンスシーンを突っ走る「7down8upper」をはじめ、ダブルダッチチーム「kurui」、女性アクトロバットカンパニー「G-Rockets」等の出演が決定。また、おなじみの「DJ SOHMA」「永田榮一 & ギャングスター」のほか、藤枝の最強ブレイカー「TSUYOSHI」もブレイクチームを率いて登場。もちろんダブルダッチやストリートダンス、ディスコダンスの基本をマスターできる「ワークショップ」も開講されるので、このチャンスをお見逃しなく。

年々、来場者が増えている。だけならわかるが、参加者も増えている—というW増加現象を見せているのが、「この「おとみち」だ。」グランシップの仮想ストリートに音と人が満ちる。そんなイメージから生まれた夏恒例のイベント「おとみち」は、今年で4回目。内容のさらなる充実と折からのダンスブームもあって、この夏も相当ボルテージの高いパフォーマンスが期待できそうだ。

わくわくワークショップまつり

木箱の中につくる、「じぶん世界」。

ともだちハウス

日 時	7月21日 土曜日 午前10時～午後5時
場 所	グランシップ6階展示ギャラリー
対 象	小学生
定 員	定員80名 【事前申込制】
参 加 費	1,000円
持ちもの	はさみ・のり・絵の具・クレヨン・空き容器・はぎれなど、 自分を使いたい道具や素材。
服 そ う	（木箱や粘土、画用紙はグランシップが用意） 汚れてもいい服、靴で。

※「ともだちハウス」は保護者の方の見学OK！

一日限りの「舞台づくり」体験。

日 時	7月22日 日曜日 午前10時～午後5時
場 所	グランシップ6階展示ギャラリー・交流ホール
対 象	小学生
定 員	定員90名（役者さん30名・舞台さん20名・ 衣装さん20名・美術さん20名） 【事前申込制】
参 加 費	1,000円
服 そ う	動きやすい服そうで。 とくに美術さん希望の方は、汚れてもいい服、靴で。 （作業用のTシャツはグランシップが用意）

※「ひみつの惑星」は午後4時からの本番のみ保護者の方の見学可。

ともだちハウス

木箱の中につくる、「じぶん世界」。7/21(土)

定員
80名

それはみんなと同じ、
ひとつの木の箱。ただの木の箱。
それがいつのまにか「わたし」の木の箱になる。
そこに「ぼく」の世界が生まれていく。
どんな色で？ どんな世界を？
それはその日の気分しだい。
そして、「わたし」や「ぼく」の世界が
「みんな」の世界とつながるとき、
「ともだちハウス」ができあがるんだ。



夏休みのたった一日。
木の箱に魔法をかけて、
「ともだちハウス」をつくったら、
みんなでバチリと記念撮影。
帰ったら、みんなに話してあげよう。
すてきな箱と笑顔の写真をおみやげにして。



【講 師】

川内ゆうじ 作家／アトリエサンゴ
グランシップのトレインフェスタのポスターやショーウィンドウディスプレイをはじめ、静岡市立日本平動物園などのクレイアートワークでおなじみ。粘土、CGなどさまざまな素材を用いて、平面から立体まで多様な創作活動を展開。兵庫県神戸市出身、静岡市在住。

浜口ゆうり 作家／アトリエサンゴ
（財）静岡県生涯学習振興財団主催ふじのくにゆうゆうクラブ講座（2002～）ほか、子ども向けのワークショップを多数手がける。東京造形大学卒業。静岡県清水出身、在住。

◆アトリエサンゴ
2001年静岡市清水区谷田にショップ兼工房としてオープン。

西原秀倫 アーティスト／ED-Style
CCA北九州で現代美術を学ぶ。
2003年HISOMI TO CONTEMPORARY001-STARTARTに参加。京都市生まれ。
◆ED-Style
京都を拠点にさまざまな若手アーティストやデザイナーが参加する集合体として機能。各地でTV番組や音楽イベントの空間装飾やワークショップを展開。2002年グランシップ主催の「Sing2002」にてグランプリ受賞。

【参加申し込み】

電話・FAX・Eメールのいずれかの方法で、氏名、住所、電話番号、希望ワークショップ、学年を明記の上、下記あてお申し込みを。先着順で定員になり次第締め切り。事前申込制につき、直前キャンセル不可。
★あて先／財団法人 静岡県文化財団 企画制作課 〒422-8005 静岡市駿河区池田79-4 TEL.054-203-5714 FAX.054-203-5716
Eメール info@granship.or.jp ホームページ http://www.granship.or.jp
★主 催／財団法人 静岡県文化財団 後援／静岡県、静岡県教育委員会、静岡市教育委員会

ふじのくに ゆうゆうnet
「わくわくワークショップまつり2007」は、静岡県教育委員会が実施の「ゆうゆう学びのクラブ・ゆうゆうポイントラリー」の登録講座の一つ。参加した小学生には、ポイントをプラス。 くわしくはこちら。http://www.fujiyuyu.net

ひみつの惑星

一日限りの「舞台づくり」体験。7/22(日)

定員 90名

舞台って、お芝居って、
どんなふうにつくれるか知ってる？
劇場のおしごとには
どんなものがあるか知ってる？
ステージに立つ「役者さん」がいて、
役者さんが着るものを用意する「衣装さん」がいて、
背景をつくる「美術さん」がいて、
光や音でもりあげる「舞台さん」がいて。
スポットライトをあびる人はすてき。
そして、そのうら側にいる人もすてき。
たった一日、たった一度きりのお芝居だけど、
みんなでつくってみたい？
舞台づくりを体験してみない？
幕があがるまでの感動と、
幕があがってからの感動を
よくばって両方、味わってみようよ。

舞台は宇宙のちいさな星。
その中にひとつだけある街の
住人たちのおはなし。
ある日、こっそりひらかれる花火大会。
それは街ではじめての花火大会。
だれもしらない花火大会。



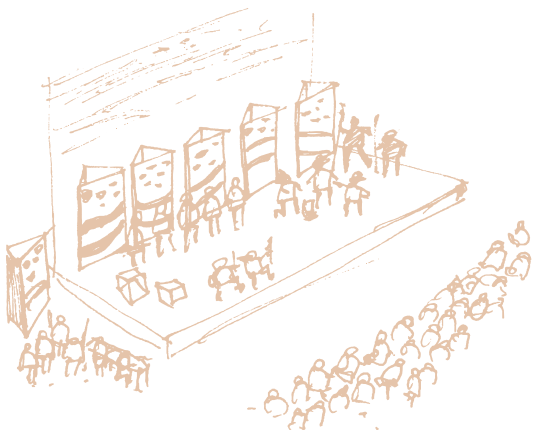
役者さんは、星の住人。
はじめてみる花火に
みんなどんなキモチになるだろう？
だれかと話したくなる？
おどりとくなる？



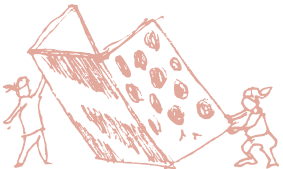
★衣装さん担当
藤本恵果 グラフィックデザイナー／ED-Style
施設やイベントのフラッグを中心に染めの技法を生かした布作品を制作。滋賀県生まれ。

★美術さん担当
アワクラヒサミチ 造形作家／ED-Style
あかりによる空間装飾や立体造形の制作に取り組む。京都市生まれ。

◆静岡県演劇協会
静岡県内の劇団と劇作家、演出家、照明家などがメンバーとして参加する団体で、演劇で静岡県の元気をづくりだす活動を展開。



舞台さんは、光と音のデザイナー。
機材を自在にあやつて、
ステージをいっそうもりあげる役目。
本番のようすを撮影したり、
ときには連絡係やお客さまのごあんないも。



美術さんは、
ステージをキャンバスに見立てて、
背景を描いたり、会場をかざったり。
本番では黒子になって、
舞台転換もおまかせさ。

衣装さんは、スタイリスト。
惑星のようすを頭にえがいて
住人たちの舞台衣装をデザイン。
さて、じょうずにつくれるかな？



【講師】
★役者さん担当
SDA(静岡県演劇協会)ワークショップパーズ
たかおかもとい／いまむらあゆこ／にしなあきひろ／おおしあきよ／やまだよしひさ
静岡で演劇活動に取り組む、ワークショップ経験豊かなおねえさんとおじさんたちが楽しくお芝居をもちあげる。

★舞台さん担当
小澤一弘 照明デザイナー／(株)ステージループ
磯部真次 音響デザイナー／(株)ステージループ
グランシップスタッフ&サポーター

「こんな楽しい世界があったんだ。毎日仕事に追われて気づかなかったっけよ」こう話してくれたのは、2年前の「おとみち」で会場の清掃を担当していた年配の女性。彼女は翌日、孫を「おとみち」に招待したという。そもそもグランシップのダン

リートダンサー達だった。毎日夜遅くまで練習する彼らを見たグランシップの職員が、彼らのダンスを大ホール海で観たいと考え、グランシップをダンスフロアにする企画を練った。ストリートダンサーの中には、間近にそびえるグランシップに足を踏み入れたこともない人も多数いただろう。



GRANSHIP Pen Club

「おとみちがつなぐもの」

おさ みさお (おとみちMC)

その「おとみち」が今年で4年目を迎える。毎年「おとみち」で

子どもたち、子どもに連れられてきたはずが青春時代を思い出して踊る大人たち、それを見て「お母さんのダンス初めて見た」と笑う子どもたち。ここでは誰もがダンスの主役になれる。道は人と物と文化が交流するところ。「おとみち」でもやはり、世代を超え、ジャンルを超え、音を通じて人がつながる。

今年の「おとみち」は8月18日(土)・19日(日)の開催。テーマは「スゴイダンスがミタイ!」。ダンスショーケースやワークショップで、最高の音響と照明のステージで踊るチャンスが誰にもある。今年はどうな「音の道」になるだろう？ 私たちはあな

は
じ
め
ま
し
て
。

田村孝子

グランシップ新館長



たむらたかこ★1965年慶応義塾大学文学部史学科西洋史専攻卒業。同年、NHK入局。副会長秘書を経て、68年芸能局演芸番組部へ。後、音楽番組ディレクターとして「あなたのメロディー」、「N響アワー」、「ときめき夢サウンド」、特別番組「ジュリー・アンドリュース／アンドレ・プレヴィン指揮NHK交響楽団コンサート」などの多くの番組を手がける。2003年より京都造形芸術大学客員教授、05年文部科学省「これからの図書館の在り方検討協力者会議」委員を務め、07年グランシップ館長・静岡県文化財団副理事長に就任。現在、(財)目黒区芸術文化振興財団理事、「文化庁・文化審議会」委員のほか、(財)世界緑茶協会評議委員、静岡県立美術館協会会長などを務める。

芸術における外国との差は、
価値観よりも
むしろ長年の努力の差。

今春4月、グランシップは、
田村孝子新館長を迎えて、9
年目の航海に出帆した。新
館長については、NHK解説
委員としてご存知の方も多
いに違いない。舞台芸術にも造
詣が深く、静岡県との縁はま
さにそこから始まったものだ。
「解説委員になった年、ちよ
うど国立劇場がオープンした
のです。バブル崩壊後の当時、
日本には公共の文化施設が
2千以上あるといわれており
まして、箱モノ行政という
言葉を聞かない日はありませ
んでした。そんな中、静岡県
は文化行政として静岡県舞
台芸術センター（SPAC）とい
うものが誕生し、劇団も、当
時は舞踊団も持ち、制作スタッ
フもいるという、海外では当
たり前ですが、そういう施設を
スタートさせたということ
を放送で取り上げたんです。」
以降10年。静岡県の文化環
境が豊かになってほしいとい
う思いとともに、この静岡
の様子を見守り続けてきた。
「ただ、芸術の難しさは、短
期間では結果が出ないとい
うことです。お米なら、田植
えをすれば、秋には収穫でき
ます。多くの方は、それでな
んば儲かるのかという尺度で芸

術を見てしまう。ところが芸
術は10年経つてやっと芽が出
るかどうかなんです。です
から、ここグランシップもまだ
だなんですね。」

とはいえ、ただ時を待つ
のではなく、その芽が出るま
でにどれだけ努力を重ねる
か。そして、これまでその努
力が果たして十分だったのか
どうか。

「よく芸術では、外国と日本
との価値観の相違を理由に
されます。私もずっとそう思っ
てきましたし、それもある意
味、事実だと思います。です
が、外国でも皆がオペラを
見に行くわけではなく、音楽
を聴きに行くわけではない。
外国の子どももゲームが楽
しかったりするんです。ただ、
クラシック音楽やオペラ、演
劇、美術など、芸術に関わる
方々が、それが人間にとって
大切なものだということを
心から信じて、それを一般の
興味のない人々にどうやって
楽しんでもらうかという点
で努力する。その大きさはは

るかに日本とは違います。価
値観の違いもあるけれど、最
近、私は長年の努力が外国
は違うのだと思うようにな
りました。」

子どもと、高齢者と、
障害者にとって
芸術との
しあわせな出会いのある場に。

クリスチャンホームに育った
という田村館長にとって、コー
ラスで歌うということは、家
庭の中では当たり前だった。
小さい頃から音楽が好きで、

高校生のときにはNHKが
招聘した日本でほぼ初めて
の本格的イタリャオペラ観
たさに朝の5時に起きてチ
ケットを求めたこともあった
という。

「非常に感激しましたし、ま
た観たいと思ったのです。でも、
こんな苦勞をしなくていい方
法はないかという不屈きな
考えが、NHKに入ったきっか
けでもあるんです。（笑）」

その後、仕事でブライベ
ーで、国内はもとより、海外
でもさまざまな芸術にふれ
てきた。

「大人は健康があれば、どこ



芸術は、人間にとって大切なもの。
心に豊かさをもたらし、
その力があると信じています。

にでも行けます。また、お金
があれば、静岡に住んでいて
も、東京にも名古屋にも行
ける。しかし、子どもが足を
運ぶには近くなってはいけな
い。グランシップは税金で賄っ
ている公共の文化施設です
から、最終的には、子どもと高
齢者と障害者にとって、足の
運びやすいところでありたい
と。身近なところに芸術との
しあわせな出会いがあるべ
きだと思っております。」

一歩踏み出すためには、
努力が必要。

関わる者にも、
そして、県民の方々にも。

海外の美術館やコンサート
会場では、子ども連れの姿を
数多く見かける。グランシ
ップもそういう場でありたいと
館長は語る。

「ただ、子どもが観るからと
いって、子どもだましは絶対
にダメです。大人も一緒に楽
しめるものでなくては。残念
ながらここはサントリーホー
ルではありません。みなとみ
らいホールでもない。というこ
とは、音楽会にとって最適な
環境であるわけではない。で
も、そんなことは大した問題
ではありません。海外では上
空を飛行機が通っていても、
ベルリンフィルの野外演奏会

はあります。それを何万の
人が楽しんでいます。そうい
うみんなが楽しめるもの、ワ
クワクできるものが、たと
えば4600人収容の大ホール
を使つてきたらなと思いま
すね。」

芸術性は高く、チケット料
金はなるべく安く。それが公
共サービスとしての役割でも
ある。

「足を運んでいただくための
努力は惜しみません。日本では、
今までそれはありません
でした、だからできません」と
いわれることが多いです
ね。けれども、そこを一歩踏
み出さない限りは変わって
いかない。それについては、関係
者は努力をしなければいけ
ない。そして、県民の方々に
も、グランシップに足を運ぶ
なり、こうあつてほしいとい
う声をはつきりと届けていた
だきたいと思えます。一度も
足を運ばないうちは、ハガキ
の一枚も書かないうちは何
も変わりません。それは文化
施設に限ったことではないの
です。そういう意味で、関わ
る者たちの努力というのは
確かに大きいけれども、最終
的には地域に住んでいるみな
さまの声や力がつくっていく
もの。ですからどうぞ、グ
ランシップが魅力あるものになる
様、是非ご協力いただきたい
と思えます。」

このところ、島田と金谷のあいだを流れる大井川の川止めについて興味を抱いている。江戸時代の島田と金谷は、川止めでうるおった街だったが、そのときの町の賑わいはいかにばかりかと想像したのがきっかけだった。宿や風俗的賑わいはもちろんのこと、何日も逗留するさまざまな地方の旅人と接することにより、土地の文化も肥えていったことだろう。江戸と京・浪花の文化が、

いわば道中の渋滞によってトゲロを巻いたように交錯するありさまは、目もくらむけしきであつたにちがいない。

その川止めがもつとも長くつづいた記録は、どれくらいかというところ、慶応四年の四月二十八日から連続二十八日間だったという。そこで、慶応四年というところに、私はまた引つかかった。慶応四年というのは不思議な年でございます。浪花節、講談、落語などにこんな語り出しがよくあつたが、この年は西暦ならば一八六八年だ。一八六八年の七月に江戸が東京と改称され、九月に明治と改元された。

この年の八月までは慶応四年つまり江戸時代、九月からは明治時代となったというわけだ。四月二十八日から二十八日間といえば、五月二十六日までであり、記録的な川止めはまだ江戸の

慶応四年すなわち江戸時代の出来事ということになる。

この年の一月の鳥羽・伏見の戦いで幕軍がやぶれ、十日に徳川慶喜追討令が出て、旧幕領は新政府の直轄となった。三月三日に西郷隆盛が勝海舟と会見し、江戸開城の了解が成った。

とはいふものの、榎本武揚らが箱館五稜郭を本営として抵抗

したのが十二月、降伏したのは翌年の五月なのだから、一般の人々の頭が江戸から明治へ切りかわるには、ほど遠い混乱の時期であつたにちがいない。

清水次郎長だつて、この年の四月に駿河町差配役に召し出され、突然、沿岸警固の任をおおせつかつてゐる。片や次郎長の宿敵・黒駒勝蔵は、池田数馬と変名し官軍の先鋒となつて京から江戸へ向う。この二人の駿河におけるすれちがいのエピソードも二説あるようで、そのあたりも混乱している。

それが、二十八日連続した川止めと、どのように関わり合っているのか……このあたりの歴史についてド素人である私は、あれやこれやを頭の中でこねくり回すばかりだ。各地の幕軍の敗残兵が、

慶応四年の川止め

町人に変装して、東海道を右往左往していたことも容易に想像できる。そういう連中にとつて、二十八日間もの川止めは、その後の人生を左右する大事態であつたはずである。

ながいこと川止めでうるおった、島田宿と金谷宿といえども、この慶応四年四月二十八日から連続した二十八日間の川止めは、特別のものだったのではなからうか。

いくつもの文化の交流が生じた東海道が、江戸から京へ带状に伸びた都会であつたというのは、私なりの勝手な思い込みだ。だが、慶応四年の二十八日間もの川止めのさいには、島田宿や金谷宿は、あたかも新宿歌舞伎町のごとき無国籍状態にあつたのではなからうか。



画／風鈴丸

【むらまつともみ】作家。東京生まれ。小学校～高校時代を清水（現静岡市）で過ごす。慶応義塾大学文学部卒業後、出版社勤務を経て文筆活動に入る。小説、エッセイ等、著書多数。『時代屋の女房』で直木賞、『鎌倉のおばさん』で泉鏡花賞受賞。



公演情報

2007/7-2008/2



CONCERT

※5月中旬の情報です。出演者、天候等の都合により、公演の内容が変更されることがあります。


予選入場無料 **7/10**

**第1回 グランシップ
クラシックバレエコンクールinしずおか**
 舞踊芸術の振興と、舞踊を通じた地域文化の
 向上、青少年の育成に向けて、次代を担う舞踊
 家を発掘!その記念すべき第1回を開催。
【予選】7(火)/ジュニアの部A
 8(水)/ジュニアの部B 9(木)/シニアの部
【本選】10(金)/ジュニアの部A・B シニアの部
■各日 10:00より
■中ホール・大地
■入場料 予選 無料(プログラム300円)
 本選 1,000円(当日券のみ)

チケット発売中 **8/9**

G Pコード609-010 **L**コード48730

**おかあさんといっしょ
ぐ〜チョコランタンがやってきた!**
 お待ちかね!今
 年の夏も、ゆか
 いな4人組、ス
 ブー、アネム、ズ
 ブー、ジャコビが
 グランシップに
 やってくる!



©NHK・NHKエデュケーショナル

チケット発売中 **8/18・19**

G Pコード375-859 **L**コード48410 **K CN KY**

**「おとみち2007」
〜スゴイダンスがミタイ!〜**
■14:00開場 15:00開演
■大ホール・海
■1日券/前売 800円 当日 1,000円
 *小学生以下・70歳以上無料

入場無料 **7/14・15**

**DANCE SHOW CASE
公開オーディション開催!**
■時間未定 **■**中ホール・大地 **■**入場無料

入場無料 **8/18**


静岡県学生音楽コンクール 本選会
 クラシック音楽を志す学生にとって最も権威ある
 コンクールの本選会がいよいよ開催される!
■時間未定
■中ホール・大地
■入場無料

**GRANSHIP JAZZ LIVE
スイング ジャズ クラブ
〜ビッグバンドに参加しよう〜**
【ホストバンド】ブルースカイオーケストラ
■15:30開場 16:00開演 **■**中ホール・大地
■全席指定 4,500円
 学生券(大学生以下) 2,500円
おすすめ! 発売中
 3回シリーズマイシート 12,000円 (G S のみ)

チケット発売中 **7/8**

G Pコード255-113
Lコード48407 **S CN**

vol.1 グレン・ミラー
【ゲスト】MALTA (アルト・サクソフ)




MALTA

7/8日チケット発売 **10/7**

G Pコード255-116
Lコード48408 **S CN**

vol.2 デューク・エリントン
【ゲスト】前田憲男 (ピアノ)




前田憲男

11/18日チケット発売 **2008.2/24**

G Pコード255-117
Lコード48409 **S CN**

vol.3 ベニー・グッドマン
【ゲスト】セル・モンロー (ドラム)



セル・モンロー

参加者募集中! **→P4参照**

グランシップ ジャズ クリニック
■対象 楽器演奏経験のある中学生以上
■参加料 各回一般 5,000円 学生 3,000円



STAGE

チケット発売中 **8/5**

G Pコード608-961 **L**コード48583 **E**

**あさひテレビ&グランシップ夏休みスペシャル
仮面ライダースーパーライブ2007**
 テレビで大活躍の仮面
 ライダー電王が、歴代
 ライダーとともに悪の組
 織と大バトルを繰り広げ
 る! 国内最大規模のア
 クションショーでは、テレ
 ビでは見られない、もう
 一つのライダー伝説も
 誕生。乞う、ご期待。
 ©2007 石森プロ・テレビ朝日・ADK・東映



■1日2回公演 午前の部/10:00開場 11:00開演
 午後の部/13:30開場 14:30開演
■大ホール・海
■全席指定 3,000円 *3歳未満路上鑑賞無料

グランシップ&静響 クラシックコンサートシリーズ 名曲の舞台

「音楽の宝庫・東欧編」
【監修】堤 俊作(静岡交響楽団音楽監督)
【演奏】静岡交響楽団
■13:30開場 14:00開演 **■**中ホール・大地
■全席指定/S席 3,500円(当日 4,000円)
 A席 2,500円(当日 3,000円)
 学生券(大学生以下) 1,000円

6/24日チケット発売 Vol.2 8/23

G Pコード253-494

サッカー日本代表のテーマ曲でもおなじみの
 「アイダ」凱旋行進曲は、勇壮でスケールが
 大きく、オーケストラの醍醐味がたっぷり。ドヴォ
 ルザークのボヘミア的などこかで明るい交響曲
 「第8番」など、お楽しみに。

【曲目】ヴェルディ/歌劇「アイダ」より凱旋行進
 曲(静響&ヤングオーケストラ塾合同演奏)
 ドヴォルザーク/交響曲第8番ト長調
 スメタナ/歌劇「売られた花嫁」よりアリア
 アレンスキー/ヴァイオリン協奏曲 イ短調

【指揮】渡邊一正
【ゲスト】ヴァイオリン/篠崎史紀
 ソプラノ/関森温子



9/23日チケット発売 Vol.3 12/16

G Pコード253-495

【曲目】ワーグナー/楽劇「ニュルンベルクのマイ
 スタージンガー」より前奏曲(静響&ヤング
 オーケストラ塾合同演奏)
 スメタナ/交響詩「わが祖国」よりモルダウ
 フリストフ/ブルガリアの古い聖歌より
 チャイコフスキー/組曲「くるみ割り人形」
 より 他

【指揮】石本由香利
【ゲスト】合唱/静岡児童合唱団
 青葉会スベリオル



参加者募集中!

グランシップ&静響 ヤングオーケストラ塾

次世代を担う学生たちがプロのオーケストラとの
 演奏体験。
■対象 大学生以下
■参加料 各回 7,000円(公演チケット1枚含む)
■申込・問合せ NPO法人静岡交響楽協会
 TEL.054-203-6578 FAX.203-6579



託児をご希望の方は、公演1週間前までに財団法人静岡県文化財団企画制作課までご連絡ください。☎054-203-5714
 ※お預かりできるのは、2歳以上の未就学のお子様に限ります。



チケット発売中

7/29[㊤]

G Pコード609-145 Lコード41370 T

親子で学ぶサイエンススクール

今年のテーマは「エコ」。自転車を使った発電実験など、親子で体験できる夏休み企画。夏休みの自由研究のテーマとしても最適です。

■13:30開場

14:00開演

■会議ホール・風

■全席自由 500円



入場無料

8/25[㊤]・26[㊤]

グランシップ講演会

～昭和史発掘Ⅱ～

歴史的ターニングポイント「二・二六事件」に関する30年に及ぶ調査の末、真実が明らかに。また、日本兵2300人を収容し、そこで得た情報をもとに米軍が占領政策や都市空襲を計画したとされる「トレーシー」の秘密を解き明かす。

【講師】中田整一（放送ジャーナリスト・元NHKスペシャル番組部長）

【内容】25（土）盗聴「二・二六事件」71年目の真実／26（日）戦後占領政策と秘密捕虜尋問所「トレーシー」

■13:30開場 14:00開演 ■会議ホール・風

■入場無料（要事前申込）

■申込方法 下欄参照 8/3（金）必着

事前申込制

9/9[㊤]

グランシップ静岡能 能楽鑑賞教室

観世流能楽師による能の入門講座。6月に開講した小学生対象の「わくわく能楽教室」から、謡や仕



昨年の本番の様子

舞など、稽古の成果の発表。能・狂言の実演も。

■13:30開場 14:00開演 ■中ホール・大地

■事前申込制 1,000円（支払い・座席指定は窓口にて）

■申込方法 下欄参照

7/1（日）～8/19（日）必着

「グランシップ講演会」「能楽鑑賞教室」の申し込み方法

往復ハガキに郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号・希望人数（グランシップ講演会は2名様まで、能楽鑑賞教室は4名様まで、小学生以上）を記入（返信用ハガキにも郵便番号・住所・氏名を必ず明記）の上、下記あて郵送のこと。応募者多数の場合は抽選。

※グランシップ講演会は、1枚のハガキで2日間有効。友の会会員は申込不要。当日受付にて友の会会員カードを提示のこと。

あて先／〒422-8005 静岡市駿河区池田79-4
グランシップ「グランシップ講演会」係
または「能楽鑑賞教室」係

入場無料

9/13[㊤]・24[㊤]

NHKハート展

障害のある方が綴った詩1編に、アーティストや著名人が「ハート」をモチーフに作品として発表。恒例の心あたたまる展覧会。

■10:00～17:00

（最終入場16:30）

■展示ギャラリー

■入場無料



カーリース
自分のカーリース
にんじんをいれた
おかしなカーリース
おかしなカーリース
カレーはあんなに
おいしいものはない
ボロボロのカーリース
じやないかとたまや
だいたい
目がしずからうしろを
ながめるの
なみたがおいしいよ

画／稲葉卓也
詩／齊藤哲哉（静岡県 25歳 知的障害）

8/1（水）チケット発売

10/6[㊤]・21[㊤]

G Pコード687-446 Lコード42128 S T KY

何必館・京都現代美術館所蔵・世界写真家シリーズ4

～昭和を撮る～木村伊兵衛展

何必館・京都現代美術館が所蔵しているサイン入りオリジナルプリント約100点を展示。代表作の「秋田」シリーズほか、「戦前」「戦後」「庶民の町」「日本列島」「人物」などのシリーズも公開。

■10:00～18:00

（最終入場17:30）

■展示ギャラリー

■前売 一般 800円（当日 1,000円）

学生 500円（当日 700円）



木村伊兵衛 大曲 おぼこ
昭和28年
何必館・京都現代美術館所蔵



OTHERS

事前申込制

7/21[㊤]・22[㊤]

わくわくワークショップまつり

7/21（土）「ともしだちハウス」：粘土など好きな素材を使って、木箱の中に自分だけの部屋をつくろう。
7/22（日）「ひみつの惑星」：役者さん、衣装さん、舞台さん、照明さんなど、劇場の仕事を体験しよう。

■10:00～17:00

■展示ギャラリー、

交流ホール

■事前申込制

（1,000円）



→P16～参照

6/17（日）チケット発売

9/16[㊤]

G Pコード376-631 Lコード41368 S CN

ブロードウェイミュージカル 「フロッグとトード」

2003年度のトニー賞では、最優秀作品賞ほか、3部門にノミネート。2匹のカエル、がま君とかえる君が繰り広げるおかしくも心癒されるブロードウェイミュージカルが豪華なキャストでグランシップに登場。

【出演】石丸謙二郎、

川平慈英 ほか

■18:00開場 18:30開演

■中ホール・大地

■全席指定 一般 4,000円

中学生以下 2,000円 親子ペア 5,000円



7/8（日）チケット発売

10/6[㊤]

G S

[1回券のみ] Pコード377-995 Lコード42009

人形浄瑠璃「文楽」

世界無形遺産宣言を受けた人形浄瑠璃をぜひ、この機会に。よくわかる解説つき。

【演目】昼の部／「近頃河原の逢引」四条河原の段・堀川猿廻しの段 「義経千本桜」道行初音旅夜部の部／「伊達娘恋緋鹿子」火の見櫓の段「生写朝顔話」明石船別れの段・宿屋の段・大井川の段

■昼の部／13:00開場 13:30開演

夜の部／17:30開場 18:00開演

■中ホール・大地

■全席指定 一般 3,500円 学生 2,500円

一般通し券 6,300円 学生通し券 4,500円



EXHIBITION

チケット発売中

7/28[㊤]・8/19[㊤]

G Pコード985-118 Lコード41367 E KY

くまのプーさん 森の夏休み

世界中で愛されている「くまのプーさん」の世界観をグランシップで紹介、再現。プーと仲間が暮らす100



© Disney

エーカーの森や、お話に登場するさまざまなエッセンス、エピソードなど、ウォルト・ディズニーが大切にしていたプーさんの世界が体感できる。

■10:00～17:00（最終入場16:30）

■展示ギャラリー、交流ホール

■前売 一般 800円（当日 900円）

小学生以下 400円（当日 500円）

JUST FINISHED!



青島広志さん。

4.Mar.2007

中ホール・大地での「青島広志のおしゃべりクラシック」終演後のサイン会で。

読者 Presents

サイン画入りパンフレットを
プレゼント。

本誌表紙裏ページ登場の寺本幸代監督の最新作『ドラえもん のび太の新魔界大冒険〜7人の魔法使い』の劇場用パンフレットを監督のサイン画入りで1名様にプレゼント。ハガキに住所、氏名、電話およびプレゼント名を明記の上、下記あて郵送を。(平成19年8月末日消印有効)なお、当選者は商品の発送をもって発表にかえさせていただきます。

〒422-8005

静岡市駿河区池田79番地の4

グランシップG係

TEL054-203-5714



MEMBERS

「グランシップ友の会」会員募集

グランシップが開催する公演・イベントをよりおトクに楽しんでいるためのメンバーズクラブ「グランシップ友の会」。ぜひ、あなたもご入会を。

■会員タイプ・年会費(初年度会費は入会月により異なります。)

- ◆レギュラー会員 年会費 2,000円
- ◆法人特別会員 年会費 200,000円
- ◆法人一般会員 年会費 100,000円

■特典

- ◆チケット割引10%割引◆チケット先行予約◆電話での予約受付◆
- 公演情報誌送付◆提携店割引◆法人会員特典(情報誌上に社名掲載)
- (チケット代金のカード払いを希望の場合、NICOS・VISA・Master他提携カードの利用可)

■お申し込み・お問い合わせ

グランシップ友の会事務局

〒422-8005 静岡市駿河区池田79番地の4 グランシップ3階

TEL.054 (203) 5714 FAX.054 (203) 5716

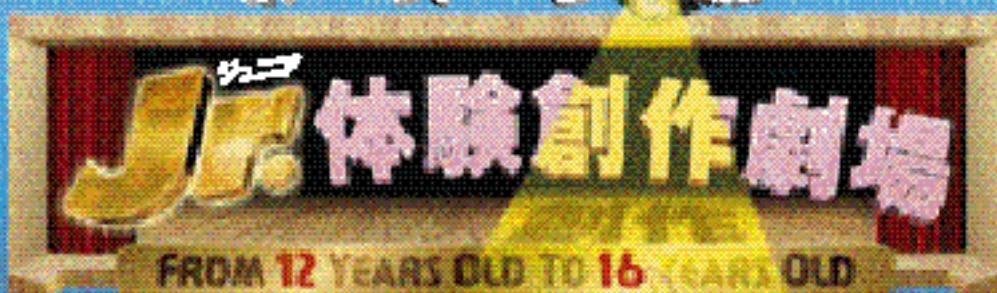
〈友の会法人会員〉

- 法人特別会員／静岡ガス(株)、鈴与(株)、(株)静岡新聞社、静岡放送(株)
- 法人一般会員／(株)タミヤ、コクヨ西関東販売(株)、(株)NTTDコモ東海、劇団ひまわり

財団法人 静岡県舞台芸術センター 〒422-8005 静岡市駿河区池田79-4 TEL.054-203-5730 <http://www.spac.or.jp>

SPAC NEWS

県民参加



12歳から16歳までの
若い才能を結集して創りあげる
オズの魔法つかい
少女が出会う不思議な仲間たち
どうぞお見逃しなく!

公演日：2007年8月31日(金)

19時開演

会場：舞台芸術公園
野外劇場「有度」



芸術監督 宮城道雄
SPAC
静岡市舞台芸術センター

TOPIC-1

春の夕べに堪能。
ロシアバレエのひととき。

3/17、中ホール・大地において開催された『バレエコンサート〜ロシアバレエの夕べ〜』（特別協賛／米久株式会社）では、名曲『白鳥の湖』を中心に、ロシアの若手実力派スベトラーナ・ロバノワらが華麗な舞いを披露。静岡交響楽団の演奏とともに華やかな夕べを楽しんだ。

TOPIC-2

ふれて、聞いて、鳴らして。
親子で「おと」体験。

音にふれる、音をつくるなど、「おと」をテーマにしたイベント『こどものくに おとのひろば』がゴールデンウィーク（5/3～6）のグランシップで展開され、家族・親子連れなど約15,000人以上が来場。木の彫刻楽器演奏体験・工作教室コーナーなど、グランシップのあちこちから、楽しい“おと”と歓声があふれた。

TOPIC-3

鉄道三昧の2日間。
『トレインフェスタ』開催。

毎年恒例、『グランシップトレインフェスタ』が5/19・20に開催。今年は『シズオカホビーウィーク2007』とも重なり、第2会場インフォレスト静岡と合わせて、約30,000人以上がグランシップに詰め掛けた。なかでも会場いっぱいに展開された約5,000両以上の鉄道模型コーナーは迫力満点。鉄道ファンから家族連れまで、来場者はそれぞれに鉄道の魅力を満喫した。

TOPIC-4

入学式が続々。
4月のグランシップ。

3月には、静岡市周辺の大学・専門学校の卒業式が数多く行なわれたグランシップ。続く4月は、大ホール・海をはじめ、中ホール・大地、交流ホール、会議ホール・風において、入学式が続々と開催され、新入学生の新たな門出が祝福された。

TOPIC-5

エアーテント内に最新機器が
満載。『ITキャラバン』

4/15、あいにくの雨にもかかわらず、多くの来場者をよんだ『ITキャラバン』。会場となったグランシップ広場では、大型のエアーテントを設置。最新のWindows Vista搭載のPCをはじめ、IT機器が並び、多くの関心を集めた。

TOPIC-6

祝!中村家・谷津家。
『結婚の集い』

グランシップでは、年に数組の結婚式が行なわれており、4/21にも中村家・谷津家による『結婚の集い』が会議ホール・風にて開かれた。晴天に恵まれたこの日は、生バンド演奏や友人一同による歌なども披露される中、新郎新婦はあたたかな拍手に包まれた。

TOPIC-7

埋蔵文化財調査により、
グランシップ駐車場が縮小。

平成19年度から開始の東静岡駅周辺整備工事埋蔵文化財調査により、グランシップ駐車場が縮小。複数イベントの同日開催や大型イベントの開催時、および週末などは、早くから駐車場が満車となるため、グランシップにお越しの際は、できる限り公共交通機関をご利用のほど、ぜひ、ご協力を。

TOPIC-8

グランシップの会議室等で
インターネットが利用可能に。

グランシップでは、ほぼ全ての会議室・ホールにインターネット用モデムを設置。直接LANケーブルをつなぐだけで、カンタンにインターネットの利用が可能となった。利用料は無料。お気軽にご利用を。

TOPIC-9

今号のテーマは、花火。
『しずおか文化』第89号！

知を刺激する地域探求誌『しずおか文化』の第89号がただいま刊行中。今回は「花火」をテーマに、「徳川家康が観た花火」「朝比奈の大龍勢見物記」など、心を動かす火の芸術を大特集。ぜひ、ご一読を。

しずおか文化／B5判76ページ・季刊誌・700円（税込）購読の申込・問合せ：（株）ピーエーシー「しずおか文化」編集室 TEL054-254-8854

GRANSHIP
SHOW-WINDOW ALBUM

今年のテーマは「大地・海・風」。その第2弾は、グランシップ自主企画事業のワークショップ講師としても活躍の〈アトリエサンゴ〉と、昨年、静岡市で開催のアートイベント『第7回ストリートフェスティバル・イン・シズオカ』においてグランシップショーウィンドウコンペの受賞者〈ART company〉による作品。（7月中旬まで展示）



タイトル／
『海と風と大地の
レストラン』
制作／アトリエサンゴ



タイトル／
『風のうた』
制作／ART company

1
その講演会、
来場者はどれくらい?

A
100~
200人

B
300~
800人

2
会場は
どんなスタイルで?

A
「講話中心」
なら

B
「映像中心」
なら

3
控室は必要?

A
YES

B
NO

講演会
を
開きたい!
グランシップで

1001-1



スクール形式 120席
吊り物バトン 1カ所

演台(花台付)、司会者台、仮設ステージの用意可。可動壁を外し、1001-2との一体利用が可能。グランシップケータリングサービス利用可。

映像ホール



シアター形式 94席(固定)
音響・映像設備完備

ハイビジョン対応ビデオプロジェクター、150インチリアスクリーンほか、AV機器を多彩に装備。専用ロビーもあるので、受付準備も安心。

1001-2



スクール形式 180席
吊り物バトン 2カ所

演台(花台付)、司会者台、仮設ステージの用意可。可動壁を外し、1001-1との一体利用が可能。グランシップケータリングサービス利用可。

交流ホール



立食パーティ形式 350人
床面積 432㎡

落ち着いた照明の会場で飲食もOK。付属のロビーあり。スクール形式(258席)、シアター形式(400席)での利用も可。

5
講演会に合わせ、
親睦を兼ねて会場で
食事も?

A
YES

B
NO

4
そのほかにご希望は?

A
富士山が見える
「国際会議場
スタイル」なら

B
出演者多数!
「劇場スタイル」
なら

会議ホール・風



最大約 500席
床面積 441㎡
映像・同時通訳設備完備

2層吹き抜けで、東側のスライド式壁面の開閉により窓越しに景観も。ロビー、受付、主催者控室あり。

中ホール・大地



会議形式最大 1,209席
ステージ面積最大 404㎡
映像・同時通訳設備完備

ゆるやかな客席配置でどの席からも観やすく聞きやすいと好評。出演者の出入りもスムーズ。楽屋(有料)9室あり。

施設ご利用についてのご案内

備 品 紹 介

ビデオプロジェクター



光量が大きく見やすい大型プロジェクター。映像ホールでの利用以外は有料。

音響ワゴン



CD・MD・カセットテープの再生可。有線マイクや、ワイヤレスマイクの使用も可。
※準備に時間を要するため、事前にお申し出を。

控 室



中ホール・大地と会議ホール・風には無料の控室あり。

演台・司会者台



講演会の開催前にグランシップスタッフがご用意。要事前申込。有料。

施設利用料金表

名 称			使用料（単位:円）					
			午前 (9時～12時まで)	午後 (13時～17時まで)	夜間 (17時30分～22時まで)	午前～午後 (9時～17時まで)	午後～夜間 (13時～22時まで)	全日 (9時～22時まで)
中ホール・大地	入場料なし及び 1,000円以下	平 日	25,000	38,000	57,000	63,000	95,000	110,000
		土日休日	30,000	46,000	68,000	76,000	114,000	132,000
	入場料 1,001円～3,000円以下	平 日	34,000	51,000	76,000	85,000	127,000	146,000
		土日休日	41,000	61,000	91,000	102,000	152,000	176,000
	入場料3,001円～5,000円以下 営利目的の利用	平 日	42,000	63,000	95,000	105,000	158,000	182,000
		土日休日	51,000	76,000	114,000	127,000	190,000	220,000
	入場料 5,001円以上	平 日	51,000	76,000	114,000	127,000	190,000	220,000
		土日休日	63,000	95,000	143,000	158,000	238,000	275,000
交流ホール	入場料なし及び 1,000円以下	平 日	20,000	30,000	44,000	50,000	74,000	85,000
		土日休日	24,000	35,000	53,000	59,000	88,000	102,000
	入場料 1,001円～3,000円以下	平 日	26,000	39,000	59,000	65,000	98,000	113,000
		土日休日	32,000	47,000	71,000	79,000	118,000	137,000
	入場料3,001円～5,000円以下 営利目的の利用	平 日	33,000	49,000	74,000	82,000	123,000	142,000
		土日休日	39,000	59,000	89,000	98,000	148,000	171,000
	入場料 5,001円以上	平 日	39,000	59,000	89,000	98,000	148,000	171,000
		土日休日	49,000	74,000	111,000	123,000	185,000	213,000
映像ホール			7,600	10,200	11,400	17,800	21,600	29,200
会議ホール・風			36,900	49,100	55,300	86,000	104,400	141,300
会議室1001-1			10,200	13,700	15,400	23,900	29,100	39,300
会議室1001-2			15,300	20,500	23,000	35,800	43,500	58,800

- 商業宣伝、営業等を目的として使用する場合は、中ホール、交流ホールについては、「入場料3,001円～5,000円以下」の区分を適用し、その他については、当該区分の額に100分の200を乗じた額とします。
- 練習、準備または撤去のために使用する場合は、中ホール、交流ホール、会議ホールについては、「入場料なし」の区分の額に100分の50を乗じた額とします。

おしらせ

グランシップは、施設の定期点検のため、下記の期間全館休館となります。
施設使用にかかわる予約受付等の事務処理も休館中は行いませんので、皆様のご理解とご協力をお願いします。
(図書館コーナー、情報ラウンジ、カフェ、レストランもお休みです。)

平成19年 6月25日(月)～28日(木)
7月17日(火)～20日(金)
8月27日(月)～30日(木)
9月10日(月)～12日(水)
10月 1日(月)～ 2日(火)
11月26日(月)～29日(木)
12月18日(火)～21日(金)
平成20年 1月16日(水)～18日(金)

ご利用についてのご案内

【申込受付】
午前9時～午後8時 ※開館時間／午前9時～午後10時

【申込方法】
電話、FAXまたは当財団窓口。受付は先着順ですが、同時申込の場合や受付開始初日の午前9時～10時に申込が重複した場合は抽選となります。

お申し込み・お問い合わせ

TEL 054 (203) 5713 FAX 054 (203) 6710

財団法人 静岡県文化財団 利用サービス課 〒422-8005 静岡市駿河区池田79番地の4 メールアドレス:yoyaku@granship.or.jp

施設の空き状況は、ホームページでも検索OK! <http://www.granship.or.jp>

【申込受付時期&連続使用可能日数】

施設区分	受付開始日	連続使用可能日数
国際会議や 全国規模のコンベンション	随時	
大ホール、中ホール	利用開始日の 2年前の月の初日	14日
会議ホール、交流ホール、 映像ホール	利用開始日の 1年前の月の初日	7日
展示ギャラリー	利用開始日の 1年前の月の初日	14日
会議室、リハーサル室、 練習室、グランシップ広場	利用開始日の 半年前の月の初日	7日



グランシップは全館禁煙となっております。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

グランシップの運営にボランティアの立場で参加する「グランシップサポーター」が、それぞれの心意気や感想、体験談をレポートします。

SUPPORTER's VIEW

小さなお客さまからの贈りもの。

第6期サポーター 平常業務担当 佐藤 武司

グランシップ建設が急ピッチで進んでいた98年2月の寒い日、プレハブの現場事務所に期待と不安、戸惑いを抱えながらもサポーター1期生が元気に顔を揃えた。これが私の第二の人生の幕開けである。あれから9年。大勢の仲間助けられ、さまざまなイベントに参加体験できたことは、よい経験になった。今年の2月22日、サポーター自主企画会議が開かれ、ゴールデンウィーク開催の「こどものおとこのひろば」についての説明があった。以降、集まること十数回。「昔のあそび」を通じて「子どもたちにつくる楽しさ、完成の達成感を味わってもらう」ことを目標に、周囲のサポーターに助けられながらも、なんとか本番を迎えた。

開催の4日間は大盛況で、若いお母さんたちからは「こんなに目を輝かせ、一生懸命な姿は初めて」「来て良かった、ありがとう」との声を聞き、一方、当の子どもたちも作品を手にした喜びとともに「ありがとう」という言葉を残して帰っていった。サポーターが企画し、つくりあげたイベントの成功と、子どもたちの一言が私の喜びとなり、今後の活動の大きな糧となった。



Report 038

READER'S VIEW

● 毎号グランシップ開催のイベントに関する記事が詳しく書かれていて有益。「人物紹介」もとても良い。公演の予告もたいせつな情報で、私は必ず見て、私なりの計画を立て申し込み等いたします。〈静岡市・志田進弘さん〉

● いつもいつも楽しく読んでいます。ウィリー・ロニス写真展には是非行きたかったのですが、行けなかったので作品図録がとても気になりました。「G」は1ページ目の若者紹介の記事が好きです。恩田(徹也)さんは装苑でチェックしていた人だったのでびっくりしました。〈浜松市・今村さん〉

● 演劇が好きで、グランシップには時々出掛けます。グランシップでの様々なイベントを期待しています。〈静岡市・ナバさん〉

● 近くにあるのに利用する機会がなかなかありません。もともと芸術に、本物に触れる機会をつくっていききたいと最近強く感じています。子供達が今年、大学生、高校生になり、自分の時間が作れるようになってきて、これからは自分だけの為に過ごせるように心がけて生きていきたいです。〈静岡市・高塚早苗さん〉

● 大学、および住んでいる厚木市において文化財団に関わる仕事をしております。貴財団から送って戴いたグランシップマガジン(Vol.32)は広報の面からとても参考になりました。〈神奈川県・高橋正晴さん〉

★ グランシップおよび本誌「G」に関する「意見、ご感想、お問い合わせなど、皆さまからの便りをお待ちしています。なお、お寄せいただいたお便りは、本コーナーに転載させていただくこともありますが、転載不可の方は、その旨明記の上、お送りください。

Editor's room

恒例となりましたグランシップ静岡能「能楽鑑賞教室」に向けての観世流能楽師 観世芳伸氏によるワークショップが6月4日始まりました。今回の参加者は一般公募による小学生、日本文化との幸せな出会いになって欲しいと願う関係の皆さまのご協力で8回目を迎えたものです。文化庁が6年前に「子ども文化体験プログラム」支援事業を始めた時、申請した自治体はほんの僅かだったという事実から考えても(公共文化施設が取り組む)この様な継続的な事業は先進的だったと言えると思います。今日演劇、音楽、美術、ダンス、伝統文化のワークショップ、アウトリーチ活動は全国の文化施設を拠点に行われるようになりました。ただ、提供されるプログラムの質は問われる時期にあるようです。そんな意味でも、今年初めて実施する日米の第一線のジャズ・ミュージシャンによるジャズ・クリニック、8月にワークショップの先進国イギリスのヴァイオリニスト/M・スペンサーによる音楽ワークショップは色々な意味で刺激的な機会になるに違いありません。これからも皆さまにとってグランシップがさまざまな芸術との幸せな出会いとなるような事業を心掛けてまいりたいと思っています。多くの方々のご参加をお待ちしております。

グランシップ館長 田村 孝子



東静岡駅周辺整備工事に伴い
グランシップ駐車場が縮小されます。

グランシップにお越しの際は混雑緩和の為、公共交通機関をご利用下さい。

● ACCESS / 東海道新幹線(ひかり)で東京から1時間、大阪から2時間。JR静岡駅下車。東海道本線でJR東静岡駅まで3分。東静岡駅南口に隣接。車では、東名高速道路静岡ICから20分。静岡バイパス千代田上土ICから10分。